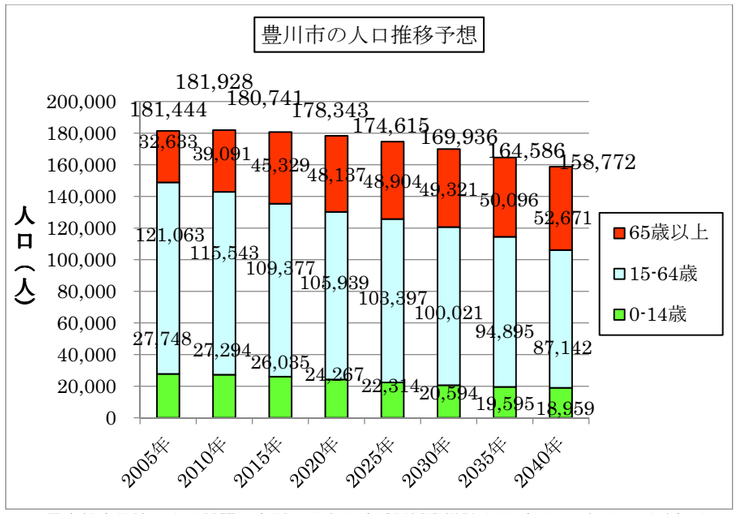
＜ 豊川市の人口動向のポイント ＞

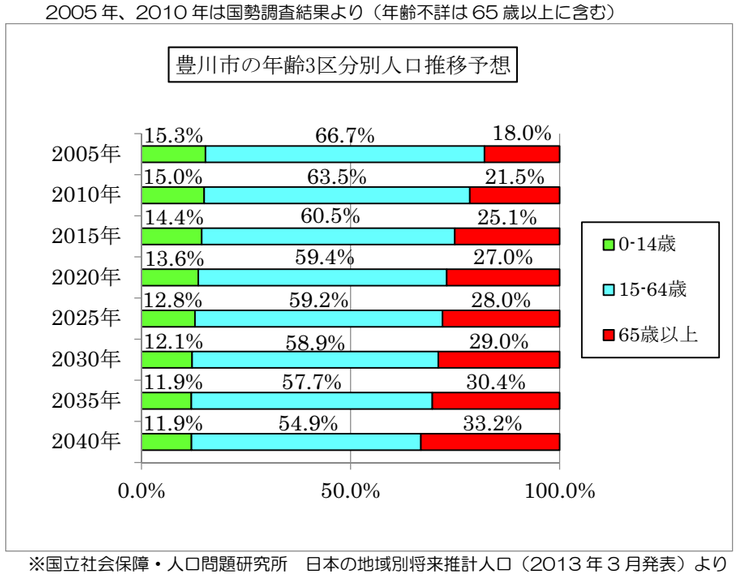
資料１

１.本市の人口推移

- 本市の人口は、2008 年 12 月の 183,259 人をピークに減少傾向にあります。
- 今後も減少傾向は続くと予想され、2040 年には 158,772 人となる予想です。
- 2010 年→2040 年の人口割合は、14 歳以下の年少人口が 15.0%から 11.9%へ減少、15 から 64 歳の生産年齢人口が 63.5%から 54.9%へ減少、65 歳以上の老年人口は 21.5%から 33.2%へ増加すると予想され、人口減少・高齢化は急速に進行していきます。



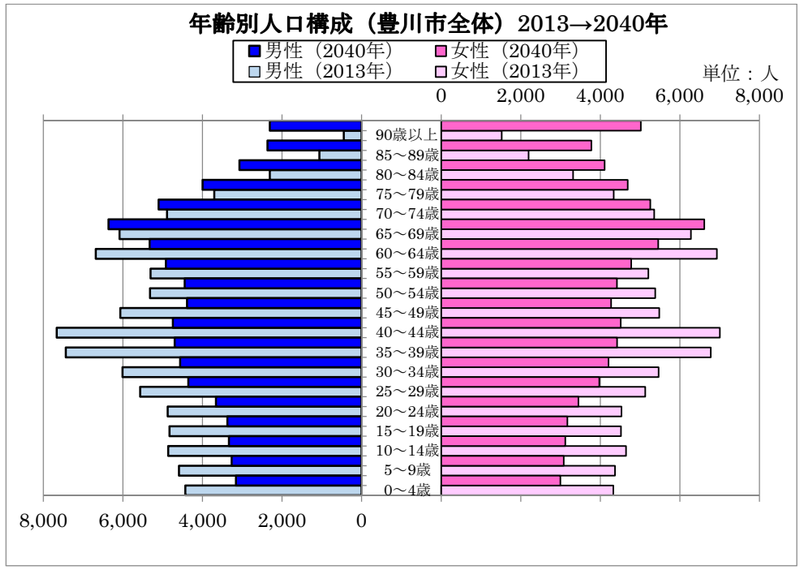
※国立社会保障・人口問題研究所　日本の地域別将来推計人口（2013 年３月発表）より
2005 年、2010 年は国勢調査結果より（年齢不詳は 65 歳以上に含む）



※国立社会保障・人口問題研究所　日本の地域別将来推計人口（2013 年３月発表）より
2005 年、2010 年は国勢調査結果より（年齢不詳は 65 歳以上に含む）

２.本市の人口構成

- ２０４０年の豊川市は、４５歳以下の人口減少が目立ちます。
- 一方で、９０歳以上の高齢者の増加が顕著になります。



※2013 年は住民基本台帳人口より。2040 年の推計値は、国立社会保障・人口問題研究所　日本の地域別将来推計人口（2013 年３月発表）より

３.本市の自然動態と社会動態の動向

- 出生数は減少傾向にあり、死亡数は増加傾向にあるため、人口増加数が縮小しています。
- 今後は増加から減少に転じることが予想されます。
- 社会動態は 2009 年から 2012 年まで転出超過が続きましたが、2013 年に転入超過に転じています。

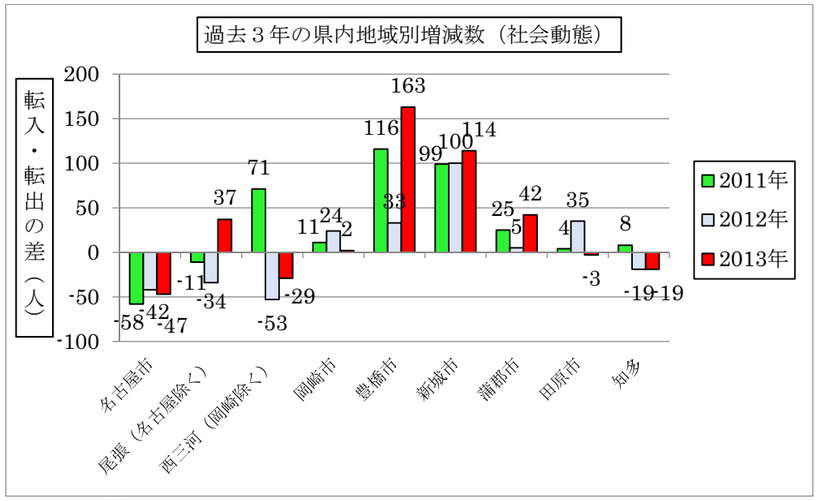
自然動態と社会動態の推移　（単位：人）

	自然動態			社会動態			人口増減
	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	
2009年	1792	1473	319	6783	7833	−1050	−731
2010年	1761	1592	169	5851	6458	−607	−438
2011年	1719	1588	131	5665	6000	−335	−204
2012年	1740	1624	116	5603	5923	−320	−204
2013年	1729	1723	6	5737	5233	504	510

※愛知県公表データより。その他の理由（職権消除、国籍喪失など）による増減は含まない。
各年の数値は、前年 10 月～当年９月末の集計値。

４.本市の県内における転出・転入の動向

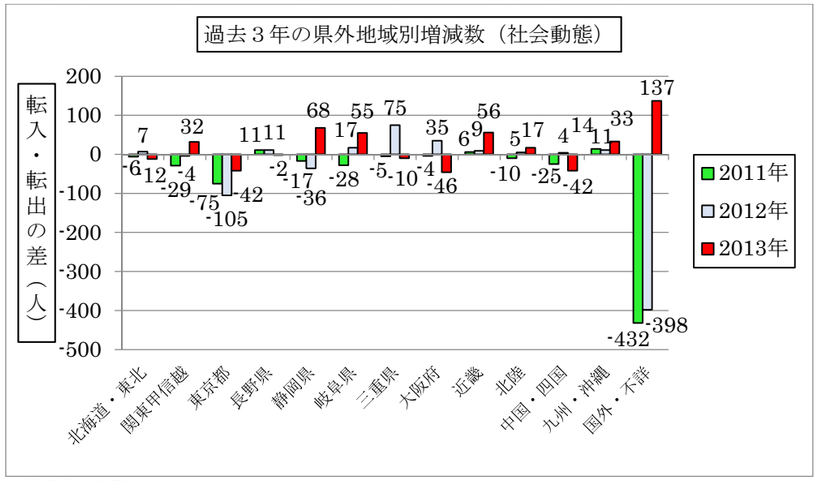
- 県内における社会動態については、転入超過が続いています。
- 豊橋市、新城市からの転入、名古屋市への転出が目立ちます。
- 東三河では唯一転入超過が続いています。



※愛知県公表データより

５.本市の県外における転出・転入の動向

- 静岡、岐阜、三重県との間で人口移動が多くなっています。
- 東京都への転出超過が続いています。
- また、国外との人口移動が大きな影響を与えています。



※愛知県公表データより

資料２

～ 第６次豊川市総合計画策定における視点～

少子高齢化を伴う人口減少への対応を強く意識して計画づくりを進めます！

１　趣旨

本市の人口は、平成２０年１２月の１８３，２５９人をピークに減少傾向にあり、少子高齢化も進行しています。

少子高齢化を伴う人口減少は、地域の活力や経済に与える影響が大きいことから、今後のまちづくりにおいて大きな問題となります。

住みよさを実感でき、いっそう活気があるまちを目指して、本市の持続的な発展を支えていくためには、人口減少を抑制するために住む人を増やす「定住促進」や、地域の活力を増進するために来訪者を増やす「交流促進」が重要と考えます。

第６次豊川市総合計画の策定にあたっては、少子高齢化を伴う人口減少への対応を強く意識して先を見据える視点に立ち、多くの人に「住みたい」、「訪れたい」と思っていただけるようなまちづくりのため、「定住促進」や「交流促進」にインパクトを与える施策を明確にしながら、計画づくりを進めるものです。

２　視点としての捉え方

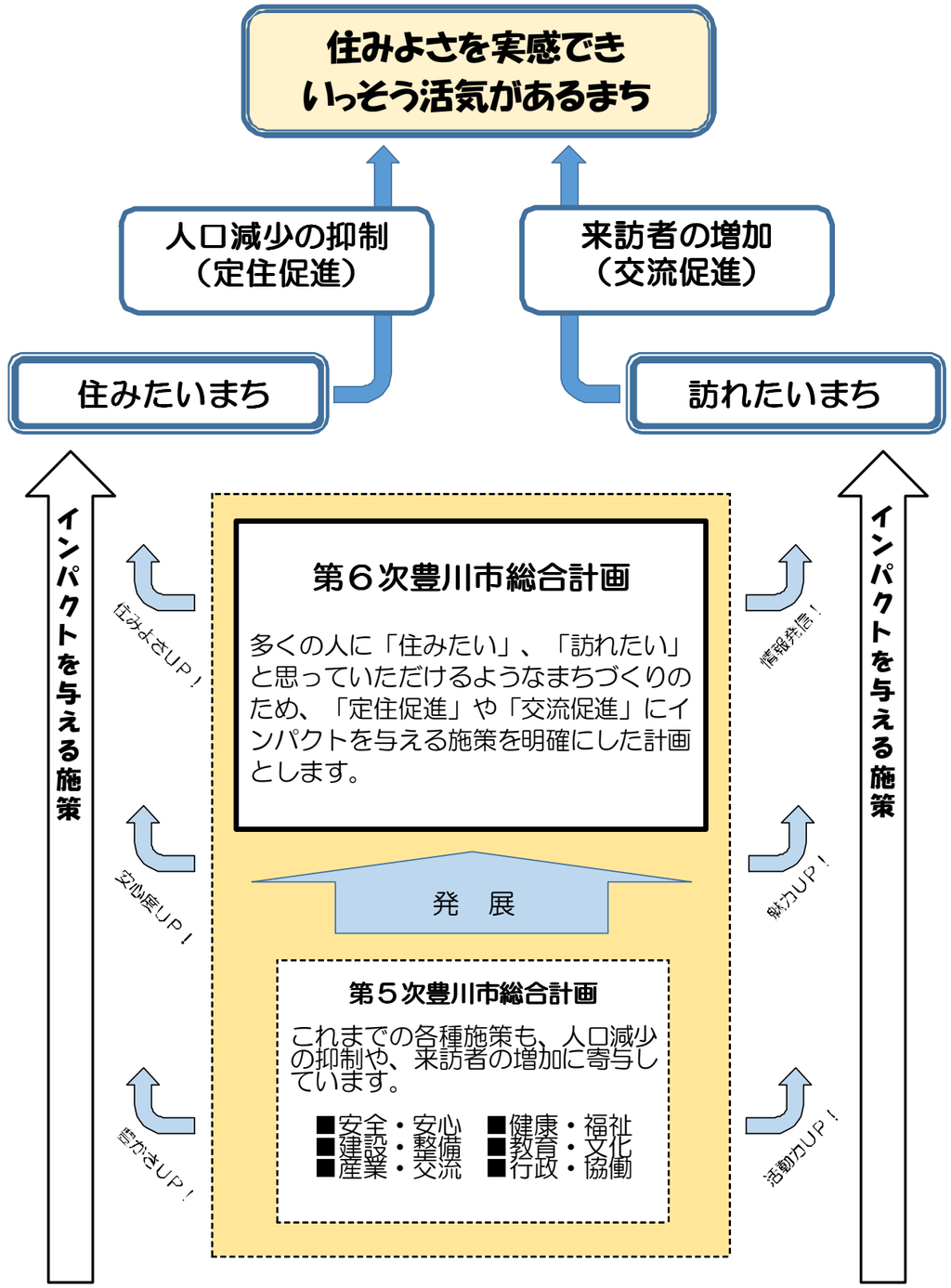
（１）市民参画

市民参画の取組みとして実施する「団体アンケート」、「まちづくり市民ヒアリング」、「まちづくり中学生会議」、「総合計画審議会」において、多くの人に「住みたい」、「訪れたい」と思っていただけるようなまちづくりに必要な取組みについて、意見をうかがいます。

（２）策定会議

策定会議が行う基本構想及び基本計画の原案作成については、市民参画の取組みにより得た意見を踏まえ、「定住促進」や「交流促進」に寄与する取組みを明確にしながら進めることとします。

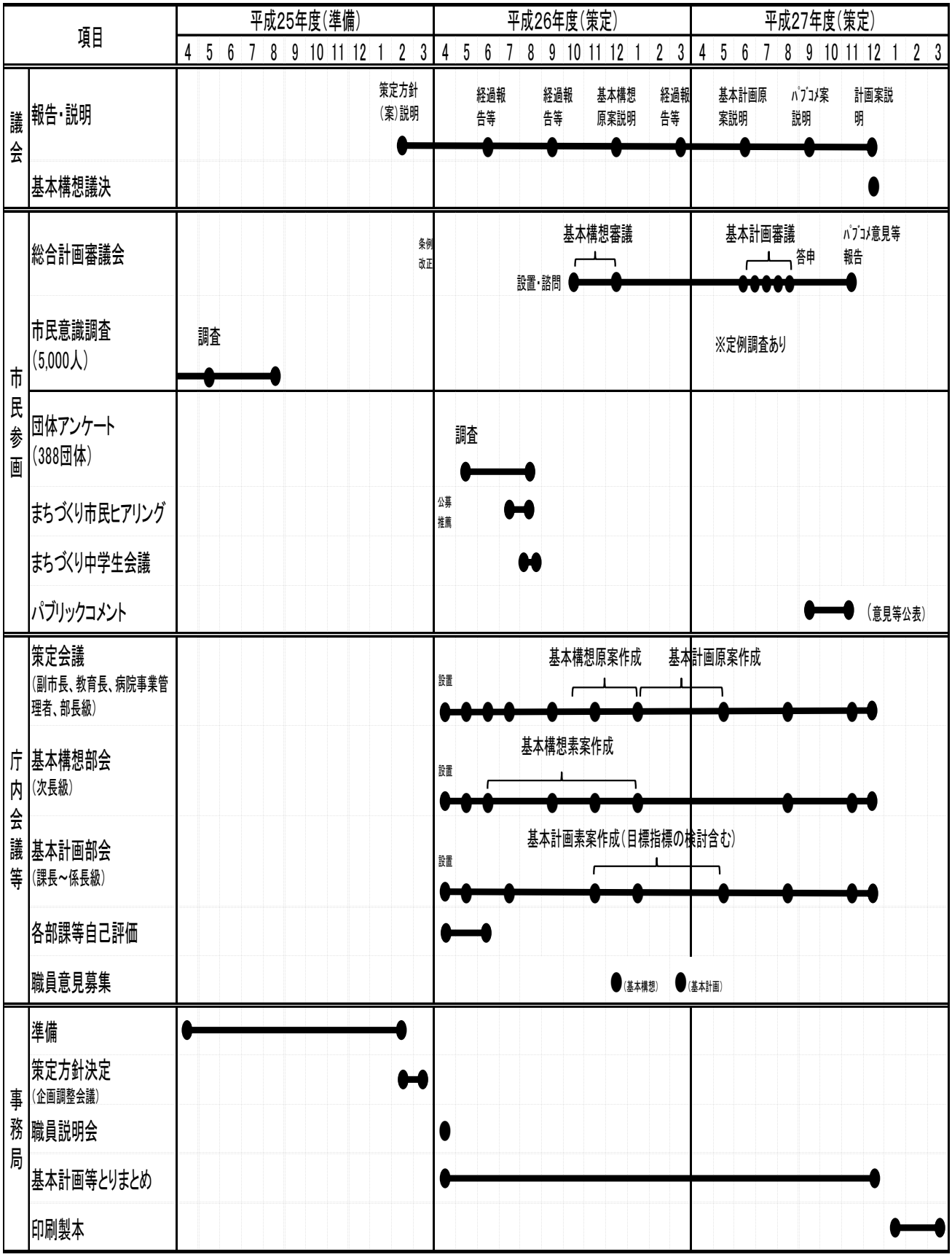
３　少子高齢化を伴う人口減少への対応イメージ



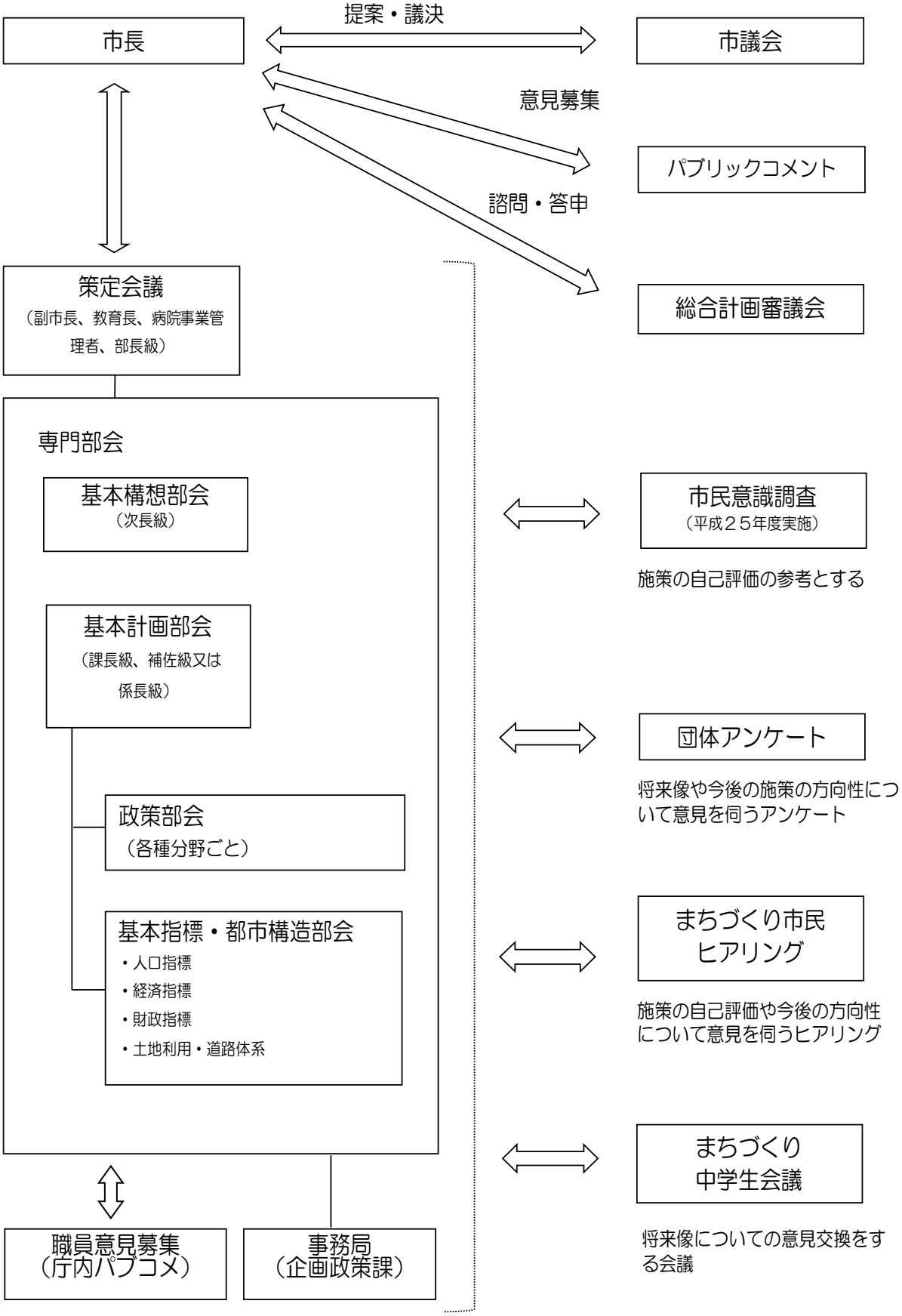
資料３

第6次豊川市総合計画策定スケジュール

※平成25年度を策定に係る準備期間として表記しています。　（平成26年7月7日現在）



（スケジュールは予定であり、変更する可能性があります。）

資料４

第６次豊川市総合計画策定体制図